

タイの山奥の森が消えつつある……

関係ないと思いませんか？

すべての人が、平等に、公平に、安心して生きていける……世界とはそうあるべきです。ところが、いま、利潤追求ばかりが先行し、自然環境が破壊され、公然と人権が踏みじられています。日本は毎年、膨大な物資をタイから輸入しています。私たちは、タイの森に住む人々と、関係ない、と思いませんか？



パネリスト

木村 茂
NPO法人「Link・森と水と人をつなぐ会」代表
開発教育専門・村人とともに共有林（森）を再生することにより、環境破壊や搾取、人身売買などの社会問題に根底から取り組む

百瀬圭吾
NGO「てのひら～人身売買に立ち向かう会」代表理事
人身売買問題専門・人身売買と人権侵害の問題を解決することをめざし、多くのワークショップや講座、啓発イベントを開催

司 会
齋藤百合子
明治学院大学 国際学部 准教授
社会開発、社会調査専門・人身売買被害者の社会包摂支援を研究テーマとし、日本在住のタイ人移住者らのコミュニティや日タイ国際児に関してフィールドワークによる実践的な研究を行う

関東学院大学 キリスト教と文化研究所
2010 年度 公開シンポジウム

国境を越えて行きかう人・物・金 — 多民族・多文化共生社会の行方 —

Institute for the Study of Christianity and Culture , Kanto Gakuin University

2010 年 10 月 30 日（土） 午後 1 時～ 3 時

関東学院大学 関内メディアセンター 801 教室

(JR 根岸線・横浜地下鉄関内駅、みなとみらい線日本大通駅・馬車道駅 徒歩 5 分 横浜メディア・ビジネスセンタービル8F)

共催 NPO 法人山岳民族子供支援プロジェクト

関東学院大学キリスト教と文化研究所 TEL 045-786-7873